

事例研究報告

クラスみんなでスキルアップ、
学年全体でレベルアップ

～SWPBS各クラスでの取組～



学年の生徒の実態

生徒の実態

高等部入学後，5か月が過ぎ，学校生活に慣れてきたが・・・

障がい特性や生育環境が影響し，様々な課題が表面化・・・



教員のねがい

クラスの課題に応じた目標を立てて取り組み，

「クラスみんなでスキルアップ，学年全体でレベルアップ」
していきたい

指導方法について（目標案）

各クラスの教員で目標について話し合い



それぞれの実態に応じた課題を見つけ
どのような力を身につけたいか考えた



以下，全7事例中3事例について，取組を紹介

事例1 指導目標について

クラスの実態

- ・ 全員本校中学部からの入学生。
- ・ 仲が良く、休み時間にはカードゲームや紙飛行機で遊ぶ等とてもにぎやか。
- ・ コミュニケーション能力や指示への理解度が似ており、将来的には就労継続支援B型で就労を目指している。

担任の願い

姿勢を正すことで、活動のメリハリや聞く姿勢を身につけ、将来の就労につなげて欲しい

目標

朝の会で「はじめてもいいですか？」の問いかけに、姿勢を正して「はい」と返事をする事ができる

アドバイザーからのアドバイス

- ・正しい姿勢を絵やルールで提示する（イラスト入りで①手はひざ②背筋ピン③目線前④足ぺたと書いたポスターを作る）
- ・文字が読める生徒には，チェックリストを作り実施する。
- ・生徒同士の声かけを練習（優しくプロンプトし合うことにも挑戦する）。
- ・記録表を改善（一番上に日付，その下に生徒の名前を小さく分け，できた部分を塗りつぶし，一目で成果が分かるように）する。

指導手続きについて①



★これから気を付けて欲しいこと

朝の会や帰りの会、授業のはじめとおわり

「しせい」の声かけで

正しい姿勢をしましょう。

- ・正しい姿勢を絵やルールで提示し，視覚的に意識しやすい環境を整える
- ・チェックリストの使用や生徒同士の声かけを練習

指導手続きについて②

日付	9月1日									
氏名	[Blue bar]									
千は陸の上										
合格を伸ばす (おたれない)										
目前は前										
足をそろえる										
「はい」と返事										

日付	9月3日 (BL)		10月5日		10月6日		10月7日		10	
氏名	[Blue bar]									
千は陸の上										
合格を伸ばす (おたれない)										
目前は前										
足をそろえる										
「はい」と返事										

- ・ 記録表の改善（一目で成果がわかるように）

指導の効果

- ・ 開始当初と比べ、全体的に姿勢がよくなった
- ・ 視線が合うようになった
- ・ 「朝の会はじめてもいいですか？」の問いかけに、姿勢を正して「はい」と返事ができる人が増えた

事例2 指導目標について

クラスの実態

教員に対する返事や報告、友だち同士のやりとりが増えてきた。

しかし・・・
友だちが何か手伝ってくれた時に気づいてなかったり、無言だったり…

友だち間のトラブルが時々あり、友だちの良さよりも悪い面に注目しがち…

担任の願い

日常の中で友だちのよいところを見つける機会を設定

友だちのよさに
気づいてほしい

友だちへの感謝や称賛など
ポジティブな関わりや関係性
が広がってほしい

目標

友だちのよいところを見つけよう

アドバイザーからのアドバイス

- ・子どもたちがアンケートに答える（必ずしも数値化しなくてよい。そのまま記述をまとめていく）
→前と後で学校の居心地やクラスの居心地がどう変わったか？友人関係がどう変わったか？を見る。
- ・上記のような機会を作り、クラスメイトからポジティブなコメントをもらったことについて、本人が咀嚼する機会を設ける。自分では気づいていなかった自分の長所に気づくことができる。

指導手続きについて①

SWPBSアンケート

名前() 田

学校や友だちについて、教えてください。田

それぞれの質問に対して①から⑤の中から1つ選んで○をつけてください。田

	① いつも思う	② 思う	③ どちらとも	④ 思わない	⑤ いつも思わない
学校は楽しいですか？					
学校にいるのは好きですか？					
友だちとすごしている時は楽しいですか？					

	⑤ いつもできる・いつももある	④ できる・ある	③ どちらとも	② できない・ない	① いつもできない・いつもない
友だちに「ありがとう」と言っていますか？					
友だちに「ありがとう」と言われますか？					
友だちに「すごい」「がんばったね」「いいね」など言っていますか？					
友だちに「すごい」「がんばったね」「いいね」など言われますか？					

田

あなたの長所は何ですか？田

大久保先生よりいただいたアンケートを少しアレンジして実施

指導手続きについて②

友だちの良いところ見つけた(^^)♪










いくつ見つけたかな? 名前()

友だちのよいところを見つける

アンケートの集計方法

一人の生徒につき、クラスの生徒数分のワークシートを実施。それぞれのワークシートに記入された「友だちのよいところ」の合計数を集計

指導手続きについて③

友だちのや自分の良いところ(ステキなところ)見つけた(^_^)						
	/ 月	/ 火	/ 水	/ 木	/ 金	
						
						
						
						
						
						
						
						
						
友だちの良い所をよく観察してみよう 名前 ()						

毎日、その日あった友だちのよいところを書く。

フィードバックする。

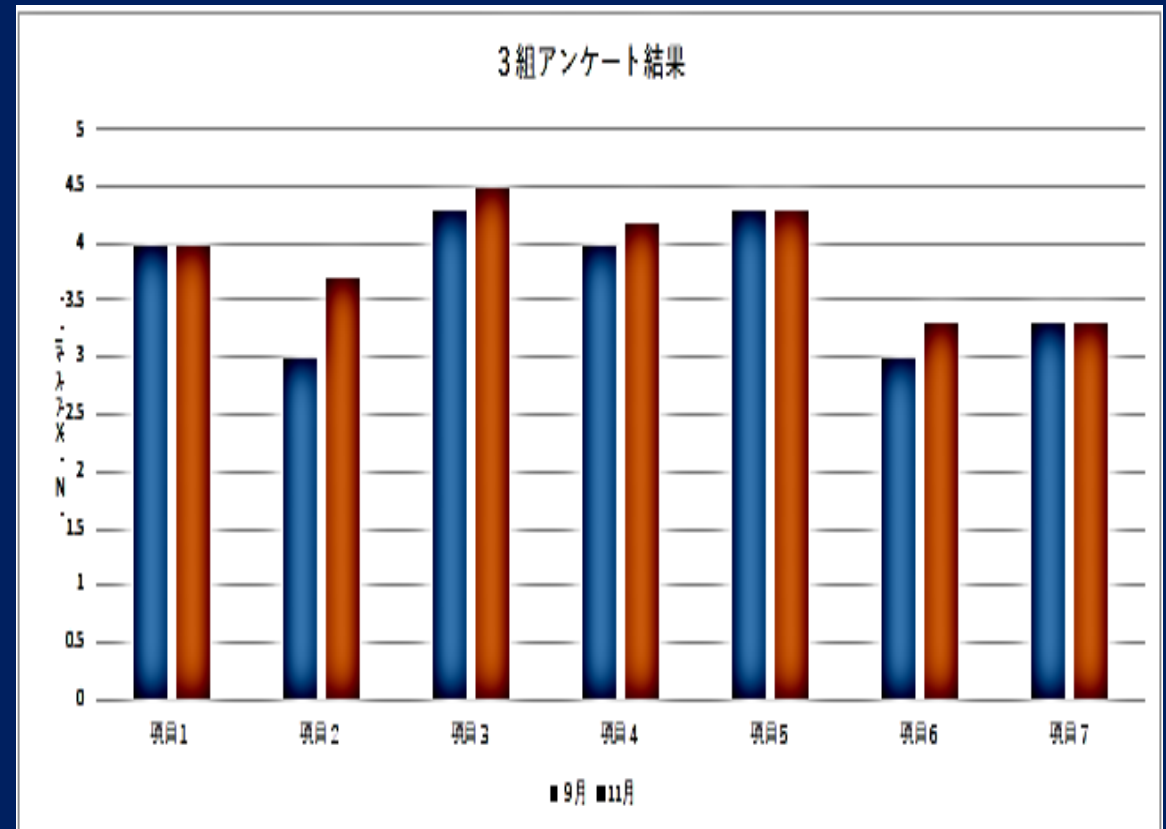
指導前後の記録 ① 3組

学校や友だちについてのアンケート結果

アンケート項目						
項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7
学校は楽しいですか。	学校にいるのは好きですか。	友だちと過ごしているときは楽しいですか。	友だちに「ありがとう」と言っていますか。	友だちに「ありがとう」と言われていますか。	友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言っていますか。	友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言われていますか。

各項目と点数の関係				
1点	2点	3点	4点	5点
いつも思わない	思わない	どちらでもない	思う	いつも思う

3組の各項目ごとの変化		
	9月	11月
学校は楽しいですか。	4点	4点
学校にいるのは好きですか。	3点	3.7点
友だちと過ごしているときは楽しいですか。	4.3点	4.5点
友だちに「ありがとう」と言っていますか。	4点	4.2点
友だちに「ありがとう」と言われていますか。	4.3点	4.3点
友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言っていますか。	3点	3.3点
友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言われていますか。	3.3点	3.3点



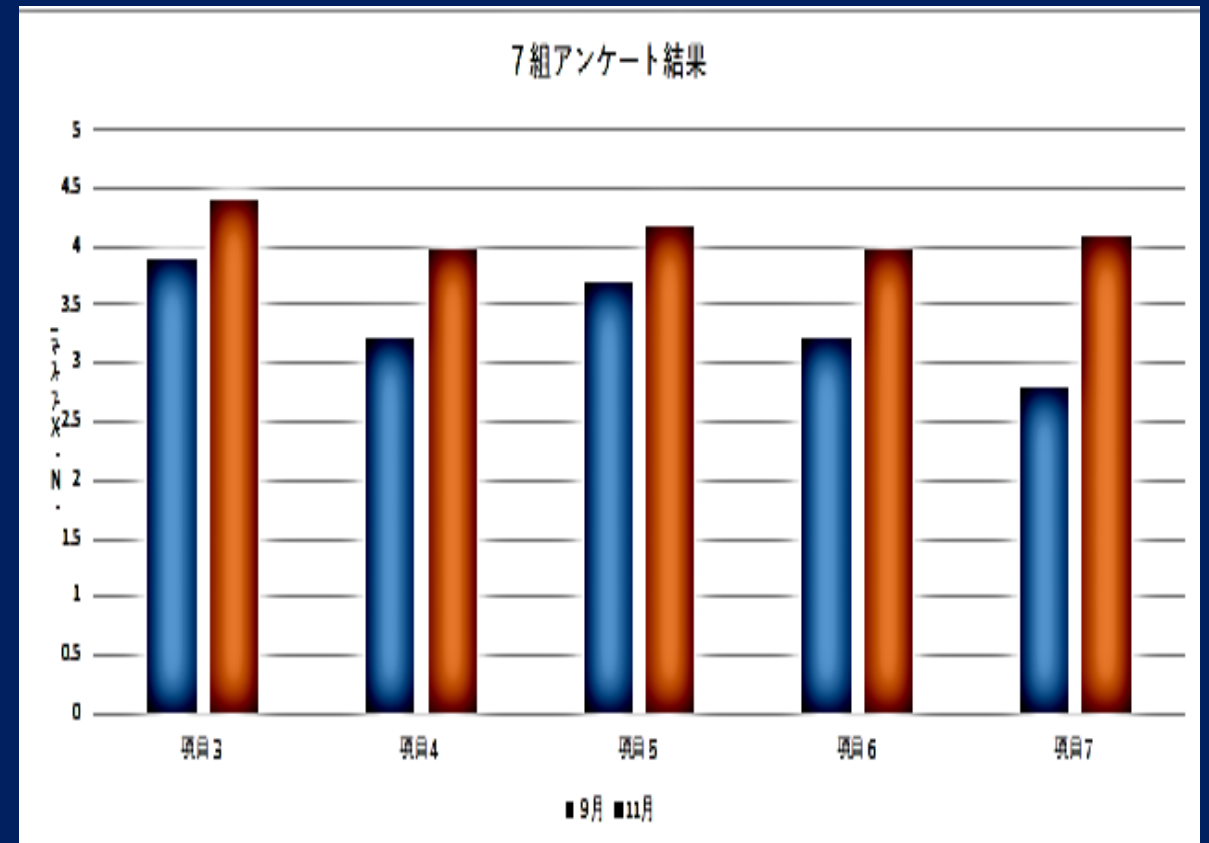
指導前後の記録① 7組

学校や友だちについてのアンケート結果

アンケート項目						
項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目6	項目7
学校は楽しいですか。	学校にいるのは好きですか。	友だちと過ごしているときは楽しいですか。	友だちに「ありがとう」と言っていますか。	友だちに「ありがとう」と言われていますか。	友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言っていますか。	友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言われていますか。

各項目と点数の関係				
1点	2点	3点	4点	5点
いつも思わない	思わない	どちらでもない	思う	いつも思う

7組の各項目ごとの変化		
	9月	11月
学校は楽しいですか。	3.9点	4.1点
学校にいるのは好きですか。	4.1点	4.2点
友だちと過ごしているときは楽しいですか。	3.9点	4.4点
友だちに「ありがとう」と言っていますか。	3.2点	4点
友だちに「ありがとう」と言われていますか。	3.7点	4.2点
友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言っていますか。	3.2点	4点
友だちに「すごいね」「がんばったね」「いいね」など言われていますか。	2.8点	4.1点



指導前後の記録②

友だちのよいところを見つける

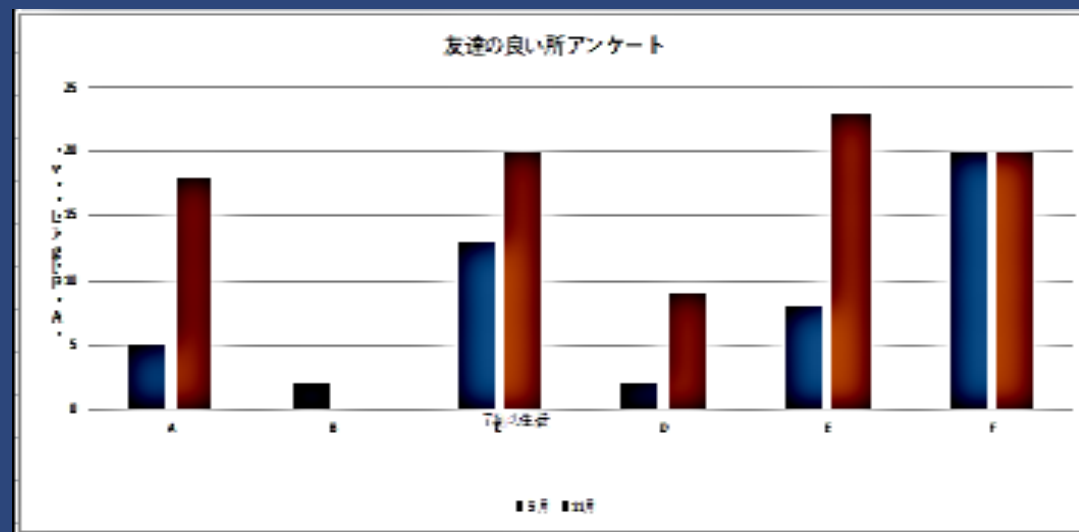
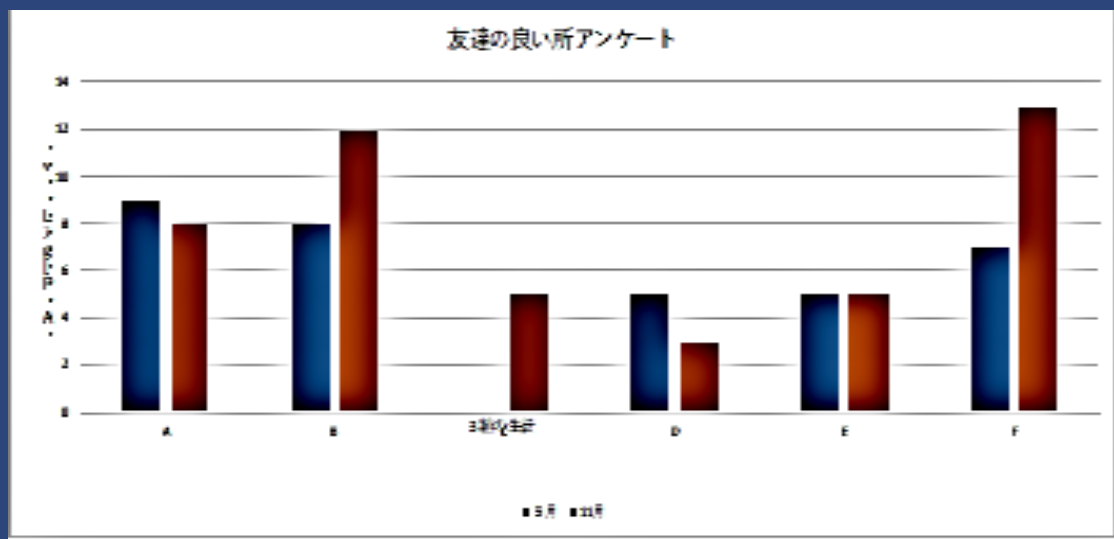
結果

3組

各生徒	友達へのアンケート記入合計数	
	9月	11月
A	9	8
B	8	12
C	0	5
D	5	3
E	5	5
F	7	13

7組

各生徒	友達へのアンケート記入合計数	
	9月	11月
A	5	18
B	2	0
C	13	20
D	2	9
E	8	23
F	20	20



指導の効果

「友だちの良いところ」記述の変化

- ・ 具体的に書けることが増えた。
- ・ 友だちの優しさに気づくこと（ありがとう、うれしいなと思ったことを書けること）が増えた。
- ・ 周りがよく見えることが増えた。
- ・ 苦手な人に対してその人なりの頑張りをりを見つけることが増えた。
- ・ 決まった人だけでなく、クラスの色んな人のよいところを見つけられることが増えた。

事例3 指導目標について

生徒の実態

クラスの中で唯一の中学校からの入学生。

あいさつ等のコミュニケーション面で内部生（中学部からの入学生）とのスキルの差が感じられる。

担任の願い

独りよがりのコミュニケーションにならないように...

コミュニケーションスキルを就業体験で通用するレベルまで引き上げたい。

目標

自発的に教員の目を見て「おはようございます」
「さようなら」を言うことができる

アドバイザーからのアドバイス

- ・セルフチェックリスト使用
- ・会話が早口に対して
 - ①動画を撮って本人に見せる
 - ②撮った動画をもとにしてセルフチェックする
 - ・はやすさはちょうどいい？
 - ・聞き取れる？

※ポイントは人と人との結びつきを具体的行動レベルに落とし込む

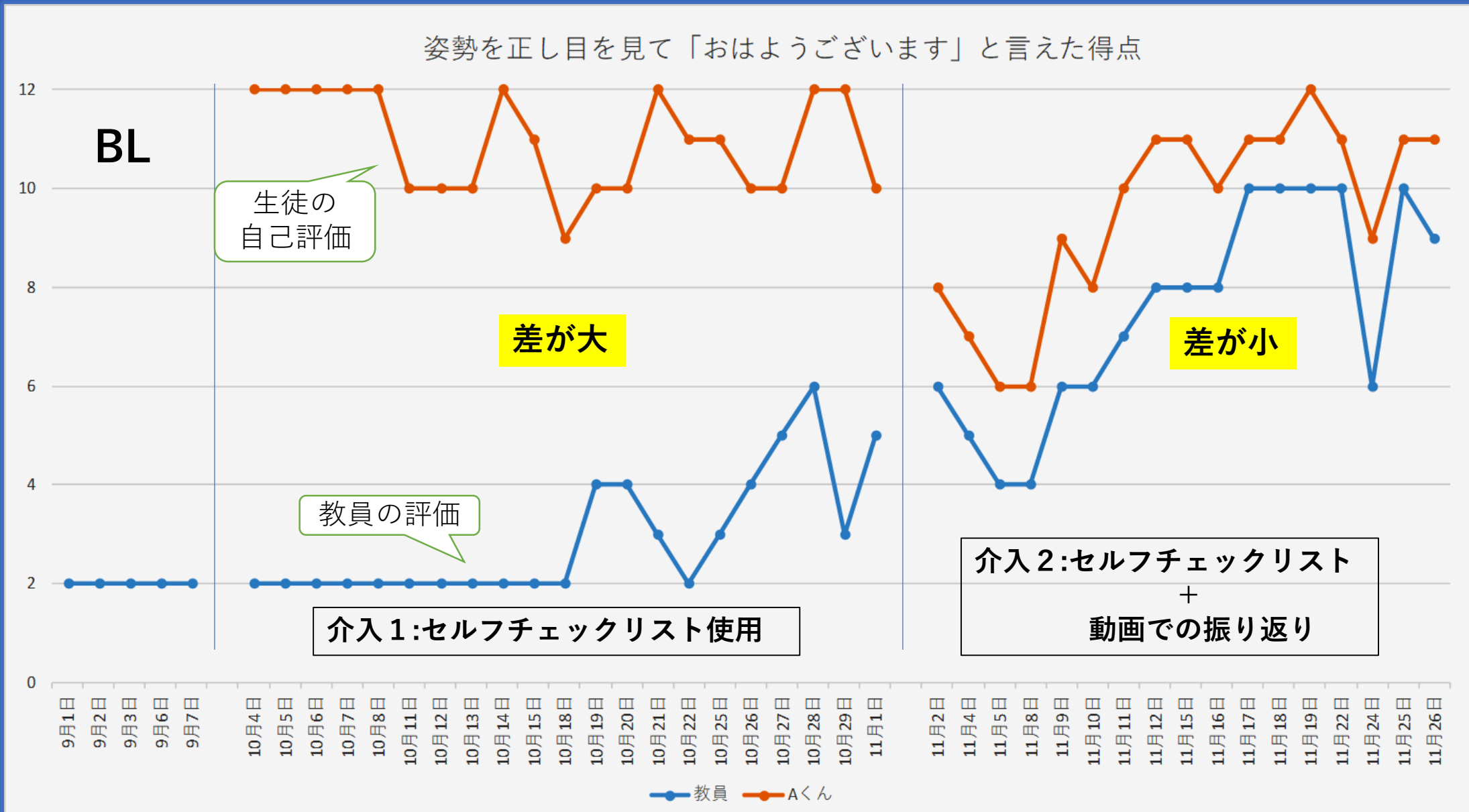
→チェックリスト化する

指導手続きについて

◎よくできた ○まあまあできた △あとすこし										
チェック項目	11月01日	11月02日	11月03日	11月04日	11月05日					
①入り口で立ち止まる	◎	○	○	○	/	/	△	△	△	△
②気をつけの姿勢をとる	○	△	△	△	/	/	△	△	△	△
③教員の顔を見る	○	△	◎	○	/	/	◎	◎	○	○
④「おはようございます」「さようなら」を言	◎	◎	◎	◎	/	/	◎	◎	◎	◎
⑤45度のお辞儀をする	○	△	○	△	/	/	○	△	○	△
⑥入退出する	◎	◎	◎	◎	/	/	◎	○	◎	○
	10pt	5pt	8pt	6pt	/	/	7pt	5pt	6pt	4pt

- 毎日、自分のあいさつの仕方についてセルフチェック。
- 自分と教員のポイントに差がある場合は、動画を見直し、教員とどこがいけなかったか話し合う。
- できていない項目に自ら気づき、明日につなげる。

指導前後の記録

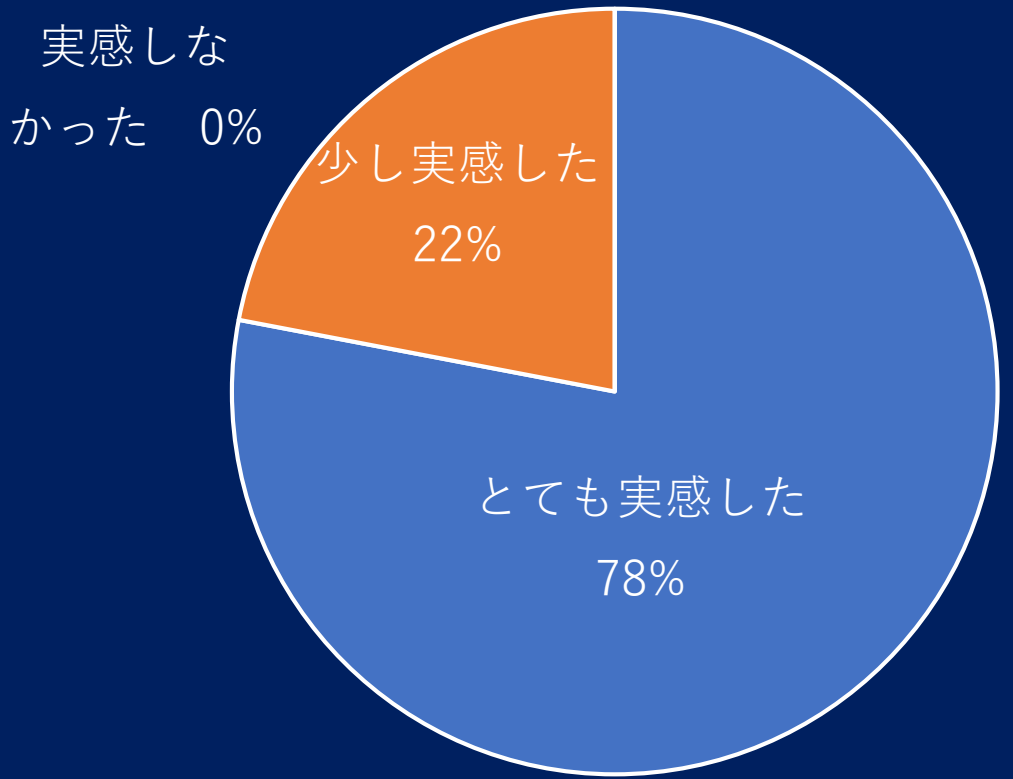


指導の効果

- ・ 指導開始当初はあいさつに対する自己評価と教員評価の差が大きかったが、指導を重ねるごとに、両者の評価の差が小さくなってきた。
- ・ 自ら姿勢を正してあいさつしようとする意識が高まってきた。

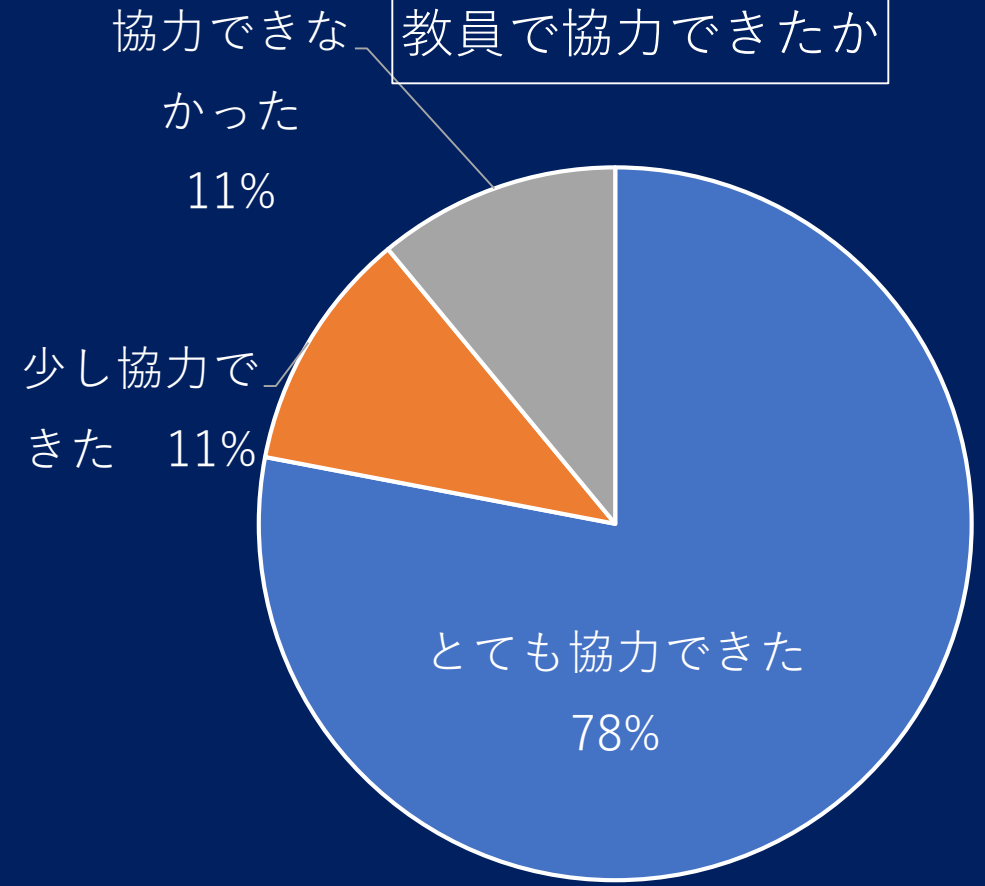
実践後の教員へのアンケート結果

実践を通して生徒の成長を実感したか



- とても実感した
- 少し実感した
- 実感しなかった

教員で協力できたか



- とても協力できた
- 少し協力できた
- 協力できなかった

成果と課題（事例の担当者より）

①成果

- ・生徒の成長のための方策を考えるきっかけとなった。
- ・改めてベースラインを確認することで、これまで把握できていなかった実態が見えてきた。
- ・専門的な立場からご指導いただき、大変勉強になった。
- ・生徒の目標達成することができた。
- ・生徒の成長を実感した教員が多かった。

②課題

- ・コンサルの時間が圧倒的に足りない。他のクラスの発表などをゆっくり聞きたかった。
- ・仕事量が増えた。

今年度のコンサルテーションを通して、

仕事量が増えたことや、

他の事例についてもっと学ぶ機会がほしかった等

課題はあるが、

全体としては

「生徒の成長を実感した」 教員が圧倒的に多く、
学年全体で取り組んだ成果は非常に大きい。